

# 株主通信 第47期

事業のご報告 2019年4月1日 - 2020年3月31日

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 (その他必要がある場合は、あらかじめ公告します)
単元株式数	100株
公告方法	当社のホームページに掲載します。 <a href="https://www.nidec.com/jp/">https://www.nidec.com/jp/</a> ただし、やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031
(URL)	<a href="https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html">https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html</a>

〈注意事項〉本株主通信には、将来に関する見通し、期待、判断、計画あるいは戦略が含まれています。この将来予測に基づく記載は、為替変動、製品に対する需要変動、各種モータの開発・生産能力、関係会社の業績およびその他のリスクや不確定要素を含みます。本株主通信に含まれる全ての将来的予測に基づく記載は、株主通信作成時点で入手可能な情報に基づいており、私達は、このような将来予測に基づく記載を更新する義務を負いません。また、この記載は、将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が、私達の現在の期待とは、実体的に異なる場合があります。このような違いには、多数の要素が原因となり得ます。

### 株式に関する住所変更、単元未満株式の買取等のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更、単元未満株式の買取等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、左記の電話照会先にご連絡ください。

### 特別口座について

株券電子化前に「ほぶり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、左記の電話照会先をお願いいたします。

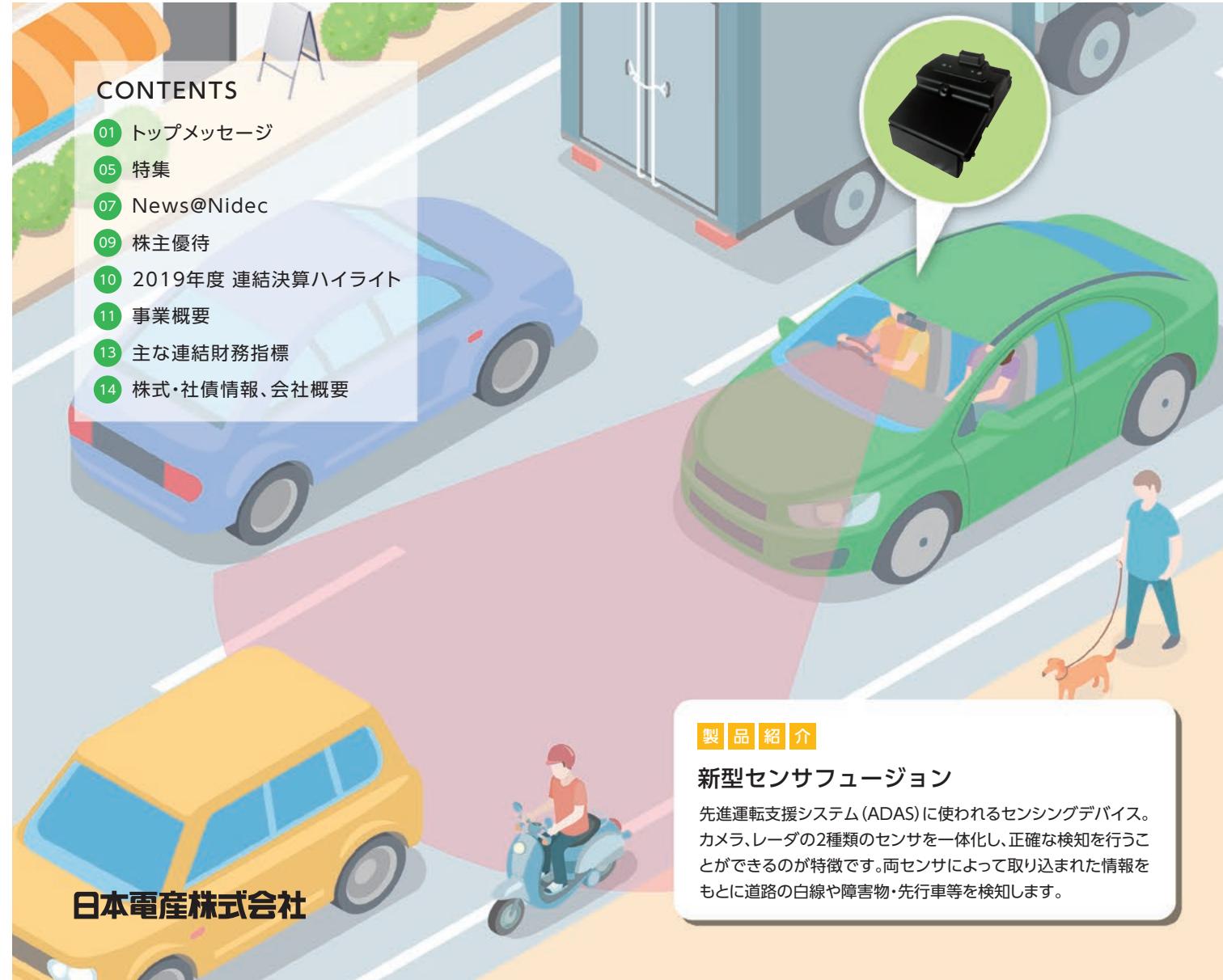
### 第47期 定時株主総会決議結果について

6月17日開催の当社第47期定時株主総会において、報告並びに決議されました内容は、以下URLへアクセスのうえ、「第47期定時株主総会決議ご通知」にて詳細をご確認いただけます。  
<https://www.nidec.com/jp/ir/event/meeting/>



表紙は私達の暮らしの中で当社製品が使われていることを表現しています。掲載している製品は、新型センサフュージョンです。

Nidec ロゴは、日本電産㈱の日本国、米国およびその他の国における登録商標または商標です。  
All for dreams ロゴは、日本電産㈱の日本国、米国およびその他の国における登録商標または商標です。



### CONTENTS

- 01 トップメッセージ
- 05 特集
- 07 News@Nidec
- 09 株主優待
- 10 2019年度 連結決算ハイライト
- 11 事業概要
- 13 主な連結財務指標
- 14 株式・社債情報、会社概要

### 製品紹介

#### 新型センサフュージョン

先進運転支援システム(ADAS)に使われるセンシングデバイス。カメラ、レーダの2種類のセンサを一体化し、正確な検知を行うことができるのが特徴です。両センサによって取り込まれた情報をもとに道路の白線や障害物・先行車等を検知します。

## 需要回復・拡大に備える

2019年度の業績は前年度比増収減益となりました。第4四半期に入り、新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大したことを受け、従来とは異なる対応を迫られています。当社は40カ国以上に工場を持っており、生産リスクを分散して参りました。しかし、部品の供給元の分散が不十分であったことにより、当社業績に大きな影響を与えてしまいました。十分に反省し、今後同様の事態が起こった際に対応できるよう、体制を整えていきます。

景気回復にはまだまだ時間がかかるかもしれません。ですが、コロナ禍を乗り越えた先には当社製品を多くの需要が待ち構えています。特に電気自動車向けのモータの需要には大きく期待できます。世界各国の環境規制の流れを受け、電気自動車の需要拡大が大きく見込まれるためです。2019年10月にはオムロンオートモーティブエレクトロニクス社(現・日

本電産モビリティ)を買収しました。電気自動車用モータ向けの部品開発や生産立ち上げに向けて今後大きな貢献を果たします。

また、ロボット化、家電の省電力化、物流革命、5G導入に伴うデジタルデータ分野でも当社製品の需要拡大が見込まれます。需要が回復した際に確実にシェアを獲得していくことが重要であり、各分野の生産体制の見直しや強化を図っています。

当社は2030年度に売上高10兆円達成という目標を掲げています。高い目標ではありますが、当社は夢を形にする企業です。世界No.1企業を目指して必ず成長していきます。今後は関新社長と共に、10兆円企業へと当社の経営を導いていきます。



代表取締役会長(最高経営責任者)

永年重信

## 自身の役割をしっかりと果たす所存

2020年6月に代表取締役社長執行役員（最高執行責任者）に就任しました、関です。私は前職で自動車の生産技術を中心に、商品・経営企画業務、中国の合併事業を通じたビジネス系の仕事まで幅広く担当してきました。この経験を生かして、まずは車載分野から当社の更なる成長を導いていきます。

自動車には「走る・曲がる・止まる」の機能が不可欠です。我々は既に「曲がる・止まる」ためのモータで高いシェアを獲得しています。そして、今後最も需要が伸びると期待されているのが電気自動車の「走る」を担うモータです。当社は既にこの電気自動車モータ市場において一定の地位を確立しつつありますが、更なる飛躍のために生産の足腰をしっかりと鍛えておく必要があります。電気自動車の市場では需要が一気に押し寄せてくることが予想されるため、需要の急拡大に備えて生産能力の拡大や競争力のある、性能・品質・原価を造り込んでいきます。

日本電産はスピード感を重視する企業です。

永守会長のスピード経営があったからこそ、ここまで大きな成長を遂げることができました。私も自身の決断能力に自信を持っていますが、永守会長の素早く正確な決断には目を見張るものがあり、会長から多くのことを学んでまいります。

企業が永続的に発展するためには「成長」が不可欠というのが私の考えです。当社はまず、2030年度に売上高10兆円を達成することを目指しています。売上高10兆円を達成し、その後も日本電産が発展し続ける企業でいられるよう、常に物事をシンプルかつフェアに捉え、永守会長と共に、自身の役割をしっかりと果たしていく所存です。

代表取締役社長執行役員  
（最高執行責任者）

関 潤





会長執行役員  
武部 克彦

代表取締役社長  
斉藤 利志樹



### 日本電産エレシス (旧・ホンダエレシス)

神奈川県川崎市に位置する日本電産のグループ会社。クルマの車体制御 ECU<sup>※</sup>や安全・運転支援システムに関連する製品を開発・販売しています。

#### Q.1 日本電産グループの車載事業とは？

武部：1台のクルマには100個以上のモータが使われており、日本電産グループはエンジン冷却用やシート位置調整用など様々なモータを供給してきました。現在、ガソリン車から電気自動車への置き換えの流れが来ています。つまり、モータが必要とされる場が更に広がってきている

ということです。特に日本電産グループが注力している製品が「走る」を担う



トラクションモータシステム、「曲がる」を担う電動パワーステアリング用モータ、「止まる」を担う次世代ブレーキ用モータです。この3つの製品はクルマの基本動作を担っており、人の命を守ることに繋がる重要な部品です。

#### Q.2 3つの製品についてわかりやすく教えてください。

斉藤：「走る」のトラクションモータシステムとは、言わばクルマの心臓部分です。これがなければ電気自動車は走りません。「曲がる」の電動パワーステアリング用モータはハンドル操作を補助してくれる部品です。「止まる」の次世代ブレーキ用モータは、自動走行時の微妙なブレーキ制御や緊急時に瞬時にブレーキを効かせる役割を果たします。日本電産グループはこれら全ての分野でダントツのシェアNo.1を目指しています。

#### Q.3 日本電産エレシスはどのような役割を果たしているのですか？

武部：「走る・曲がる・止まる」機能を担う部品全てに当社の技術が使われています。トラクションモータシステムにはモータ、ギア、インバータという3つの部品が必要ですが、当社がインバータを作っています。電動パワーステアリング用モータ

と次世代ブレーキ用モータには当社の ECU<sup>※</sup>が搭載されています。

#### Q.4 日本電産エレシスの他の製品についても教えてください。

斉藤：クルマの「安全性・快適さ」もキーワードです。電動化の進歩に伴ってクルマのあらゆるものの制御が電動化されつつあり、安全で快適な運転をサポートする製品が求められています。そこで当社は車両の挙動を安定させる電子制御サスペンション ECUを開発しました。いかなる状態でもクルマの姿勢を制御し安定化させることで、乗員の快適性とクルマの安全性を向上させるものです。

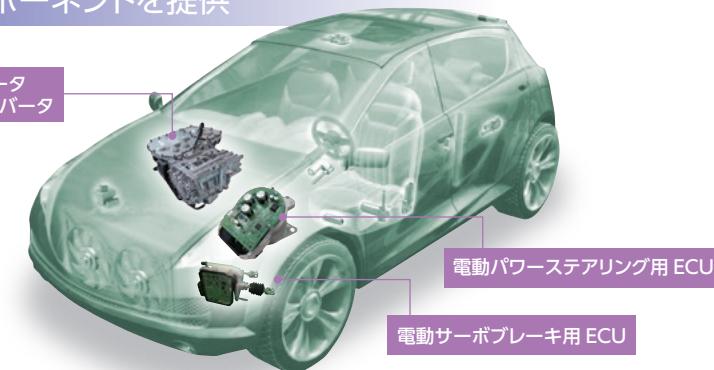


#### Q.5 なるほど。最後に今後の目標をお願いします。

武部：当社は未来のクルマ社会を担う、卓越した電子技術を世界へ届けることを目指しています。環境や安全に対するニーズが高まる中で、我々が社会に貢献できることは益々増えてきています。日本電産グループ一丸となって、世界中の人々の生活を支えるクルマ社会を作っていきます。

### 走る・曲がる・止まるのキーコンポーネントを提供

トラクションモータシステム用インバータ



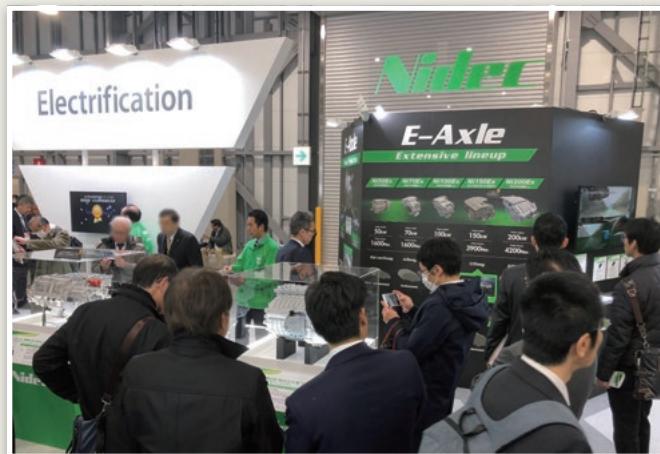
電動パワーステアリング用 ECU

電動サーボブレーキ用 ECU

# News@Nidec

## News 1 「第12回オートモーティブワールド～クルマの先端技術展～」に出展!

2020年1月、当社は東京ビッグサイトで開催された「第12回オートモーティブワールド～クルマの先端技術展～」に出展しました。電気自動車の心臓部となるトラクションモータシステムに加えて、自動運転を支援するセンサ関連の製品や省燃費化を可能にする電動ポンプなども展示し、車載分野における当社グループの幅広い製品群を紹介しました。たくさんの方にご来場いただき、大盛況のうちに幕を閉じました。



当社展示ブースの様子

### 世界 No.1 のトラクションモータシステムラインアップ



5種類のトラクションモータシステム

今回の展示会では、2019年4月より中国・平湖市の工場で量産中のNi150Exシリーズのほか、初公開となる2機種を含めた計5機種を出展しました。製品のラインアップを拡充することで電気自動車市場における幅広いニーズに今後も対応します。市場シェア世界No.1を獲得している電動パワーステアリング用モータや次世代ブレーキ用モータに続いて、トラクションモータシステムでもトップシェアを獲得し、世界の電気自動車市場を牽引していきます。

## News 2 2019年の日経優秀製品・サービス賞にて、当社製品が最優秀賞を受賞!!



授賞式で講演をする永守会長

当社のトラクションモータシステムが2019年日本経済新聞賞の最優秀賞に選出され、その表彰式に永守会長が出席しました。式典で永守会長は、「EV（電気自動車）時代が到来すれば、テレビや携帯電話のように車が汎用品化し、価格は5分の1になる」と、急速に進展するクルマの電動化の未来を力強く語りました。世界No.1の総合モーターメーカーとして蓄積した当社グループの高い技術力を今後も駆使し、更なる成長を目指します。



賞状授与式の様子

## News 3 1株⇒2株の株式分割を実施!

当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行いました。分割により1単元あたりの投資金額が下がることで、当社株式の流動性の向上及び投資家層の拡大が期待できます。

### 【無償新株発行及び株式分割の実績】

	効力発生日	割当株式数
無償新株発行	1989年 5月 1日	1株に対して0.3株
無償新株発行	1990年 5月 1日	1株に対して0.2株
無償新株発行	1991年 5月 1日	1株に対して0.1株
株式分割(無償交付)	1994年 5月20日	1株を1.05株へ
株式分割(無償交付)	1997年 5月20日	1株を1.1株へ
株式分割(無償交付)	2000年 5月19日	1株を2株へ
株式分割(無償交付)	2005年11月18日	1株を2株へ
株式分割(無償交付)	2014年 4月 1日	1株を2株へ
株式分割(無償交付)	2020年 4月 1日	1株を2株へ

# 豪華 オルゴール が当たる!



株主の皆さまへの感謝とともに、  
中長期にわたり継続して株式保有いただき  
当社グループの事業に対する理解を深めていただくため、  
優待を拡充いたしております。  
(詳しくは、当社ホームページより3月6日付のリリースをご参照ください)

## 応募のご案内

期 間：2020年6月22日(月)～7月10日(金)

資 格：株式保有期間3年以上且つ単元株(100株)以上保有の株主様

方 法：以下記載の①②いずれかの方法でご応募ください。

① 次のURLもしくはQRコード®より当社のホームページ上に設定の  
「株主優待ページ」へアクセスし、「株主優待ご応募フォーム」より必要事項をご入力。  
URL：<https://www.nidec.com/jp/ir/event/shareholder-benefit>



または、

② 郵便書葉に必要事項をご記入。

郵便はがき 63円 切手 601-8205 日本電産株式会社 総務部 株主優待担当 京都市南区久世殿城町338	①株主番号(9桁) ②株主様お名前(フルネーム/フリガナ) 郵便番号 ご住所(株主名簿と統一) メールアドレス(*任意) ご年齢(*任意) ③ご希望のオルゴール ④もしくは⑤ ※⑤の場合は商品番号も明記 ください。
---	--

【ご参考】  
株主番号は「配当計算書」の  
表面に記載の9桁の数値を  
正確にご記入ください。



### ① 株式保有期間10年以上※



### ② 株式保有期間3年以上

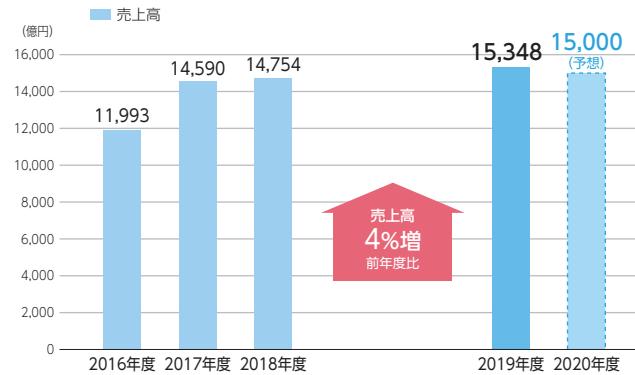


株式保有期間	優待内容	当選人数
10年以上※	④7万5千円相当の 50弁オルフェウス-イタリア象嵌BOX	抽選で 10名様
3年以上	⑤5千円相当のオルゴール (3種類の中から1つご選択)	抽選で 100名様

※10年以上保有の株主様は、上記④か⑤のいずれかを選択のうえご応募いただけます。

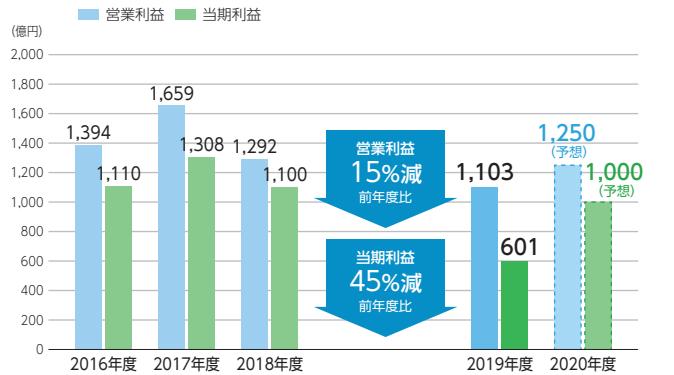
## 2019年度 連結決算ハイライト

### 売上高の推移



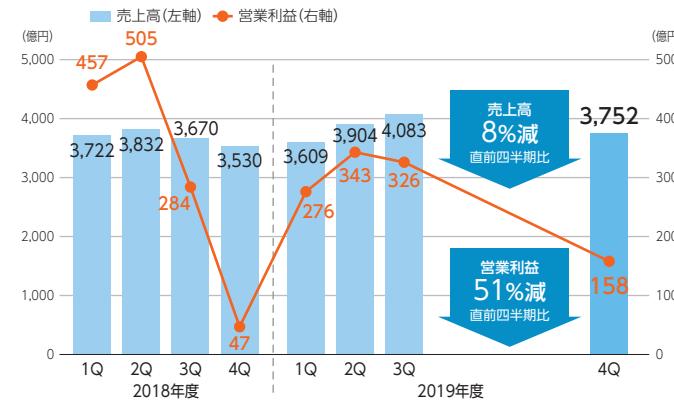
2019年度の売上高は前年度比4%増収の1兆5,348億円となり、**過去最高**を更新しました。「車載」、「家電・商業・産業用」製品グループでは増収、「精密小型モータ」、「機器装置」、「電子・光学部品」製品グループでは減収となりました。

### 営業利益と当期利益の推移



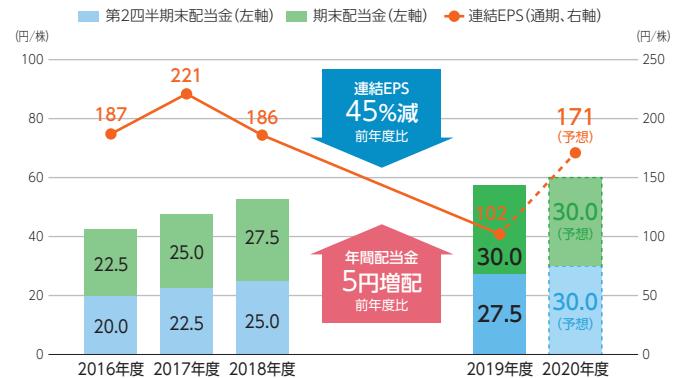
2019年度の営業利益は前年度比15%減益の1,103億円、当期利益は同45%減益の601億円でした。需要が急拡大しているトラクションモータシステム等の開発及び生産立ち上げに向けた先行投資や買収に伴う一時費用等が減益の要因です。

### 四半期業績の推移



2019年度第4四半期の売上高は直前四半期比8%減収の3,752億円、営業利益は同51%減益の158億円となりました。

### 1株当たり当期利益(EPS)と1株当たり配当金の推移

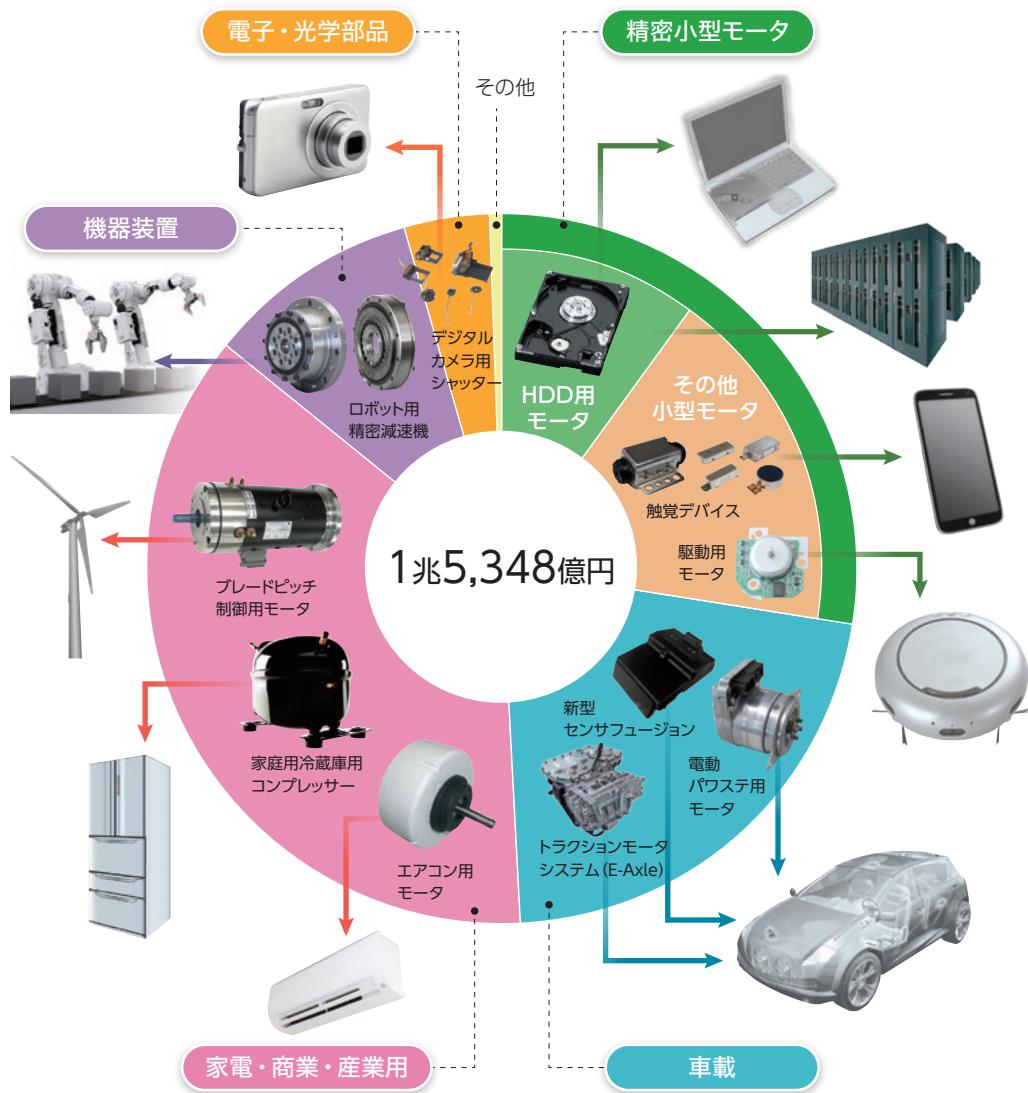


2019年度のEPSは前年度比45%減の102円となりました。年間配当金は同5円増配の27.5円としました。2020年度の年間配当金は2.5円増配の30.0円を予定しています。

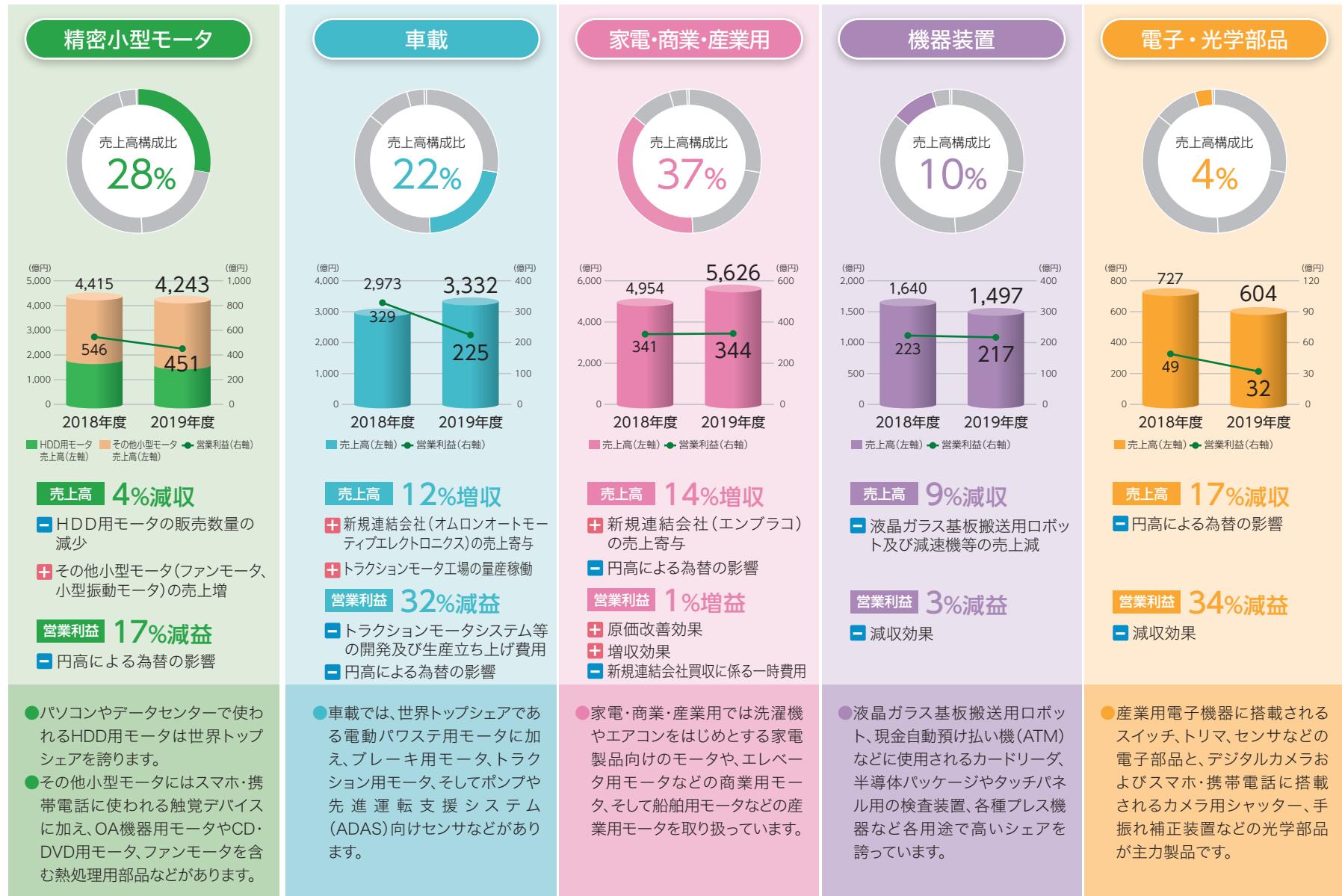
※2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っており、2016年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して「1株当たり当期利益」及び「1株当たり配当金」を算定しております。

# 事業概要

〈製品別売上高構成-2019年度〉

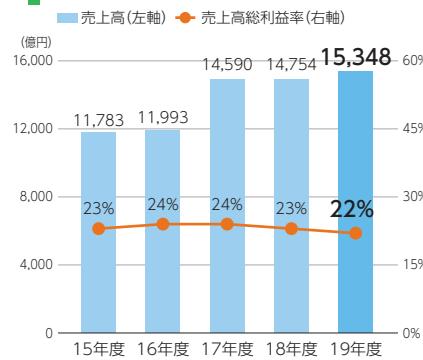


〈製品グループ別業績〉

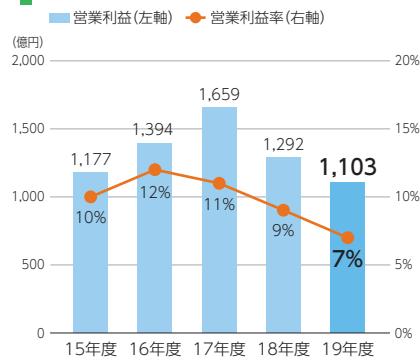


## 主な連結財務指標

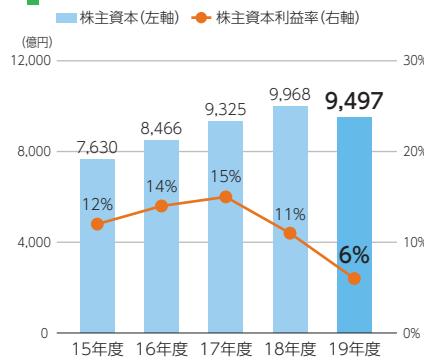
### 売上高と売上高総利益率



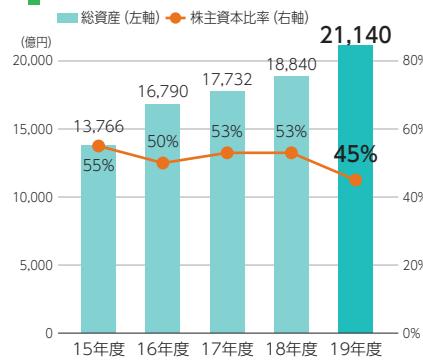
### 営業利益と営業利益率



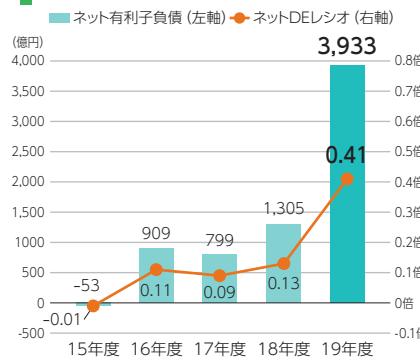
### 株主資本と株主資本利益率(ROE)



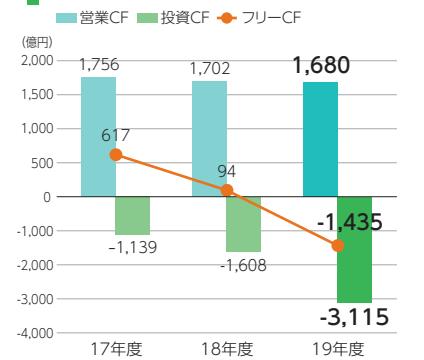
### 総資産と株主資本比率



### ネット有利子負債とネットDEレシオ



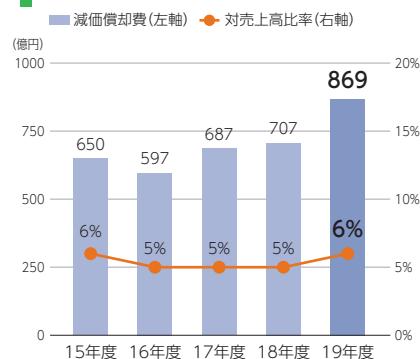
### フリー・キャッシュ・フロー



### 設備投資額



### 減価償却費



### 研究開発費



## 株式・社債情報 2020年3月31日現在

### 株式の状況\*

発行済株式総数 298,142,234株 期末株主数 66,623名

### 大株主の状況\*

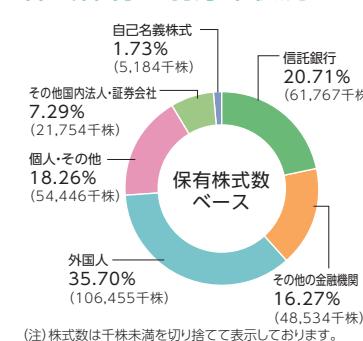
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
永守 重信	24,736	8.29%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	18,754	6.29%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	13,805	4.63%
株式会社京都銀行(常任代理人 資産管理サービス信託銀行株式会社)	12,399	4.15%
エスエヌ興産合同会社	10,122	3.39%
株式会社三菱UFJ銀行	7,425	2.49%
JP MORGAN CHASE BANK 385632 (常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)	7,403	2.48%
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT (常任代理人 香港上海銀行東京支店)	6,998	2.34%
日本生命保険相互会社 (常任代理人 日本マスタートラスト信託銀行株式会社)	6,579	2.20%
明治安田生命保険相互会社 (常任代理人 資産管理サービス信託銀行株式会社)	6,402	2.14%

(注) 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。

### 社債の状況

銘柄	発行日	額面総額	利率	未償還残高	償還期限
第3回無担保社債	2012年11月13日	200億円	年0.956%	200億円	2022年 9月20日
第6回無担保社債	2017年 5月26日	500億円	年0.001%	500億円	2020年 5月26日
第7回無担保社債	2017年 8月30日	650億円	年0.114%	650億円	2022年 8月30日
ユーロ建無担保普通社債	2018年 9月27日	3億ユーロ	年0.487%	3億ユーロ	2021年 9月27日
第8回無担保社債	2019年 7月19日	1,000億円	年0.100%	1,000億円	2024年 7月19日
第9回無担保社債(グリーンボンド)	2019年11月28日	500億円	年0.020%	500億円	2022年11月28日
第10回無担保社債(グリーンボンド)	2019年11月28日	300億円	年0.090%	300億円	2024年11月28日
第11回無担保社債(グリーンボンド)	2019年11月28日	200億円	年0.150%	200億円	2026年11月27日

### 株式保有者別分布状況\*



(注) 株式数は千株未満を切り捨てて表示しております。

### 株価・出来高の推移



## 会社概要 2020年3月31日現在

商号 日本電産株式会社  
 本社 京都市南区久世殿町338  
 設立 1973年7月23日  
 上場証券取引所 東京  
 証券コード 6594  
 資本金 877億84百万円  
 従業員数 連結 117,206名  
 U R L <https://www.nidec.com/jp/>

### 役員 2020年6月17日現在

代表取締役会長	永守 重信
代表取締役社長執行役員	関 潤
取締役(監査等委員)	村上 和也
取締役(監査等委員)	落合 裕之
社外取締役	佐藤 禎一
社外取締役	清水 治
社外取締役(監査等委員)	中根 猛
社外取締役(監査等委員)	山田 文
社外取締役(監査等委員)	酒井 貴子
副会長執行役員	小部 博志
副社長執行役員	吉本 浩之
副社長執行役員	片山 幹雄
専務執行役員	宮部 俊彦
専務執行役員	佐藤 明
専務執行役員	小関 敏彦
常務執行役員	丹保 邦康
常務執行役員	早船 一弥
執行役員	北尾 宜久
執行役員	荒木 隆光
執行役員	甲斐 照幸
執行役員	山口 哲男
執行役員	西村 秀樹
執行役員	安永 耕一郎
執行役員	中山 純一郎
執行役員	田中 啓太郎
執行役員	伊藤 健二
執行役員	大川内 裕仁
執行役員	片岡 央
執行役員	岡島 万樹
執行役員	宮本 栄治
執行役員	辻 真悟
執行役員	石 憲治郎
執行役員	高橋 亨
執行役員	平田 智子
執行役員	村越 慶太郎
執行役員	櫻井 隆幸
執行役員	泉田 金太郎
執行役員	横田 秀俊